

## ⑱ おおぞら幼稚園 1975(S50)～

**設立** 鎌倉市の宅地開発が進んだ、1975年頃、大船地区では幼稚園に入園できない子供たちがあふれていた。山田誠一はちょうどその頃、先輩である西鎌倉幼稚園園長から幼稚園を設立しないかとの勧めで研修を重ね、75年、年長1クラス、年中3クラスで「学校法人北鎌倉学園おおぞら幼稚園」(大船5-10-35)を開園した。新興住宅地の今泉方面やJRの社宅がある山崎方面から、園バスで大勢の園児が通った。

**園外保育** 園バスを利用し、学年ごとに金沢動物公園、舞岡公園、新林公園、横浜子ども科学館、地球市民プラザなどへ出かける。また徒歩でも高野児童公園や六国見山、裏山や常楽寺へ行き、様々な体験や四季の移り変わりを感じ取る機会を作っている。



おおぞら幼稚園 開園



昭和51年3月18日 おおぞら幼稚園卒園記念

**おおぞら文庫** 園内で閲覧できるだけでなく、家でも本を読めるよう貸出制度を設けている。

**お泊り会** 年長児のお泊り会が7月に行われ、夜には園庭でキャンプファイヤーが行われる。



**お芋ほり** 6月には園の畑でジャガイモ堀りが行われ、みんなでカレーライスをつくり、秋には戸塚の農家の大きな畑でサツマイモ堀りを行うなど、自然とのふれあいや食育にも力を入れている。

**運動遊び** 年中、年長クラスは週に一度、専門の体操講師により、走る、投げる、よじ登る、転がるなど、基本的な運動技能を遊びの中で体験するプログラムがある。

**おやじの会** 出番の少ない父親同士の交流が出来ればと発足した。幼稚園でおやじの会主催のバーベキュー、そば打ち、みそ作りなどのイベントがある他、軽音楽、サッカーなど、独自の部活動も行われている。